

2018年6月29日
株式会社日本政策金融公庫

信用保証に関する金融機関アンケート調査結果の概要 (2018年度上期調査)

定例調査

- 【概況】
- ・中小企業向け貸出D.I.は、引き続きプラスで推移
 - ・信用保証付貸出D.I.は、引き続きマイナスで推移
 - ・条件変更D.I.及び代位弁済D.I.は、引き続きマイナスで推移

【中小企業向け貸出】

- 中小企業向け貸出D.I.は5.4と11期連続でプラス。
次期見込みは横ばいの5.0。

【信用保証付貸出】

- 信用保証付貸出D.I.は▲14.1と14期連続でマイナス。
次期見込みは横ばいの▲14.6。

【信用保証付貸出における条件変更】

- 条件変更D.I.は▲6.2と12期連続でマイナス。
次期見込みは横ばいの▲6.6。

【金融機関から信用保証協会への代位弁済請求】

- 代位弁済D.I.は▲2.7と10期連続でマイナス。
次期見込みは▲3.9とマイナス幅がやや拡大。

特別調査

【信用補完制度見直しについて】

- ・2018年4月に信用補完制度の見直しが実施されたことを踏まえ、金融機関における2018年度の信用保証の取組方針や、その影響等についてアンケート調査を実施

【信用補完制度見直しを踏まえた2018年度における信用保証の取組方針】

- 「小規模事業者向けの保証制度」、「創業に関する保証制度」、「事業承継に関する保証制度」及び「プロパー融資との適切な組み合わせの推進」について、概ね7割から8割の金融機関が重視。

【金融機関におけるプロパー融資と信用保証付き融資の利用状況】

- プロパー融資と信用保証付き融資の利用状況については「プロパー融資のみ企業」の割合が増加し、「プロパー融資と信用保証付き融資を両方利用している企業」の割合は減少。一方、「信用保証付き融資のみ企業」は横ばいで推移。

【金融機関が中小企業に経営支援を実施するにあたり、信用保証協会に期待している役割】

- 「事業計画や経営改善計画の作成支援、進捗状況の検証」が最多。

【金融機関と信用保証協会との間における情報共有、意見交換の状況】

- 「保証制度の紹介や保証事務手続の周知」について、「ある程度はできている」、「十分できている」と回答した割合が約9割。

|| <お問合わせ先>

|| 株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険企画部 保険分析グループ（担当：山嶋、土田、佐藤）

|| TEL：03-3270-2384 FAX：03-3242-0033

|| 本資料は日本銀行金融記者クラブ、経済産業記者会に同時配布しております。

＜調査の要領＞

調査時点	2018年4月
調査方法	郵送による記名式アンケート調査
調査対象	260の金融機関(都市銀行5、地方銀行64、第二地方銀行41、信用金庫126、信用組合24) (信用金庫および信用組合については各々一定額以上の保証債務残高を有する金融機関)
回答数	245の金融機関(都市銀行5、地方銀行62、第二地方銀行37、信用金庫119、信用組合22)
回答率	94.2%

(注) D.I.=(「増加」と回答した金融機関の割合+0.5×「やや増加」と回答した金融機関の割合)−(「減少」と回答した金融機関の割合+0.5×「やや減少」と回答した金融機関の割合)。
前年同期比での増減見通し。

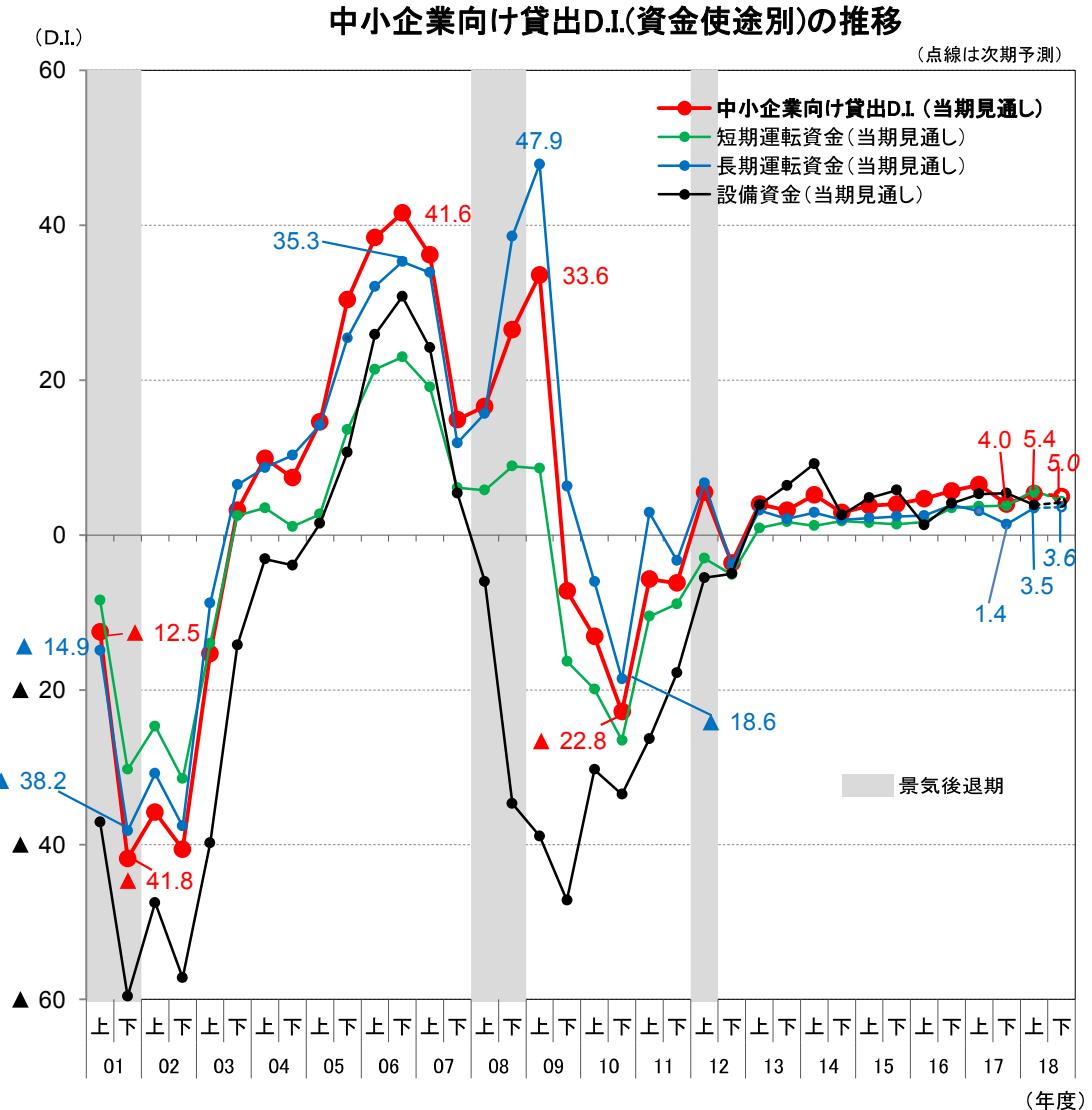
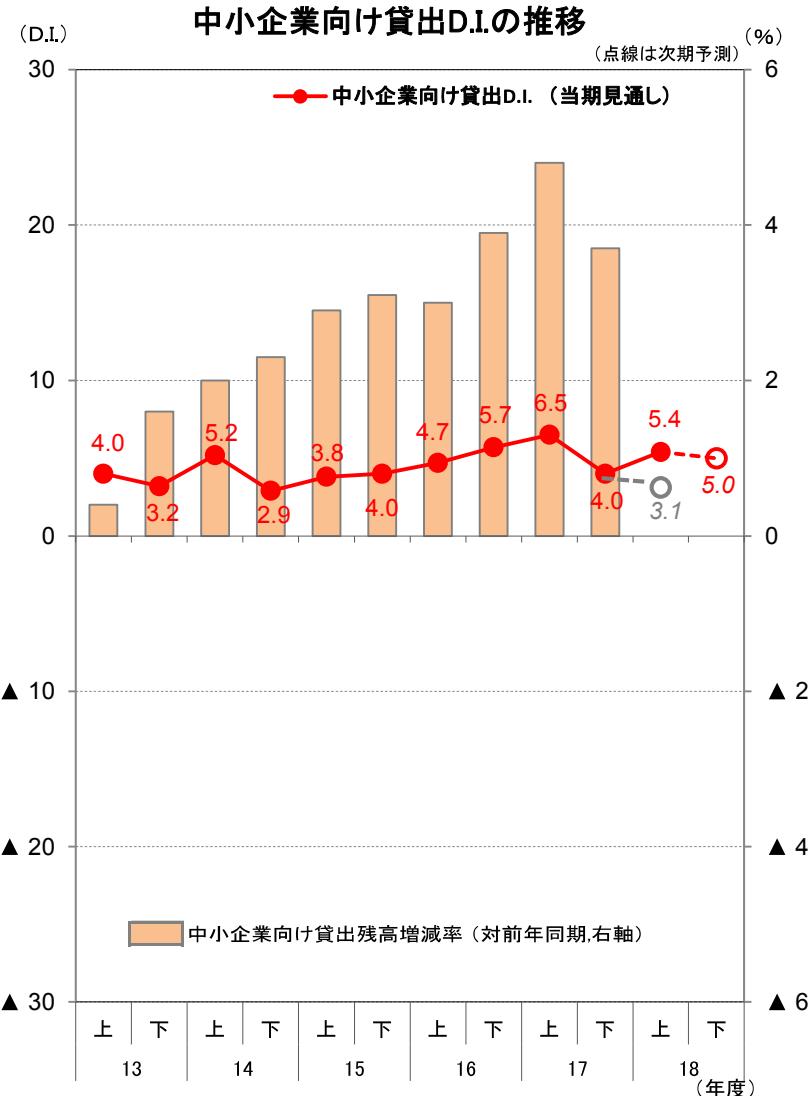
(注) 各地域別の集計は、都市銀行の回答は含まず、以下の都道府県に本店を構える金融機関の回答を集計したもの。

- 東北・北海道【27/31】: 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東甲信越【82/86】: 新潟、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海・北陸【50/52】: 静岡、愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井
近畿【33/36】: 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国【18/18】: 鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国【9/9】: 香川、徳島、高知、愛媛
九州・沖縄【26/28】: 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(注) 【】内の数字は、回答金融機関数／調査対象機関数。

1. 中小企業向け貸出の動向について

- ◆中小企業向け貸出D.I.は、やや上昇し、2013年度上期以降11期連続でプラス。次期は横ばいの見込み。
- ◆資金使途別にみると、長期運転資金は3.5とやや上昇。次期は横ばいの見込み。

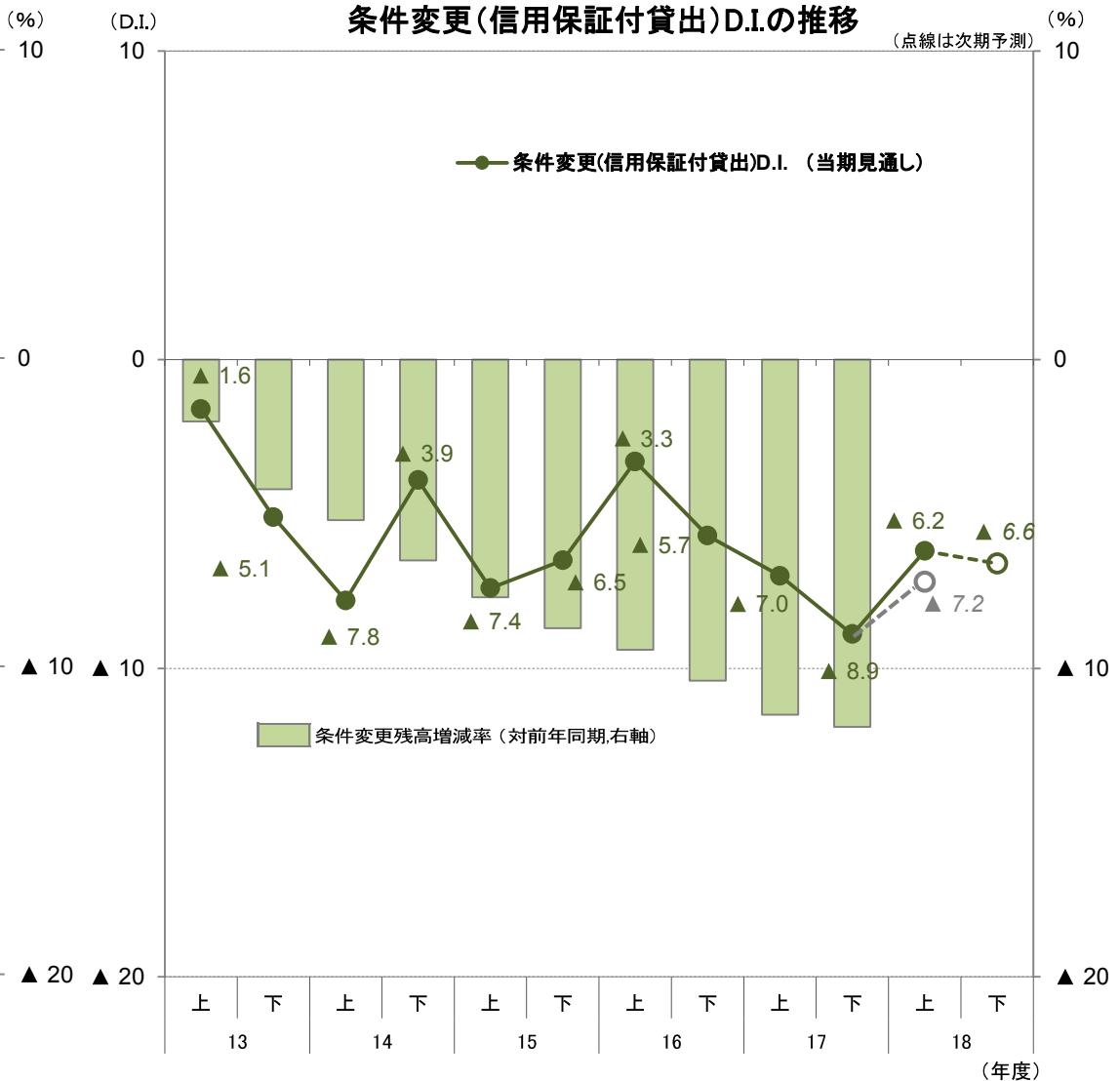
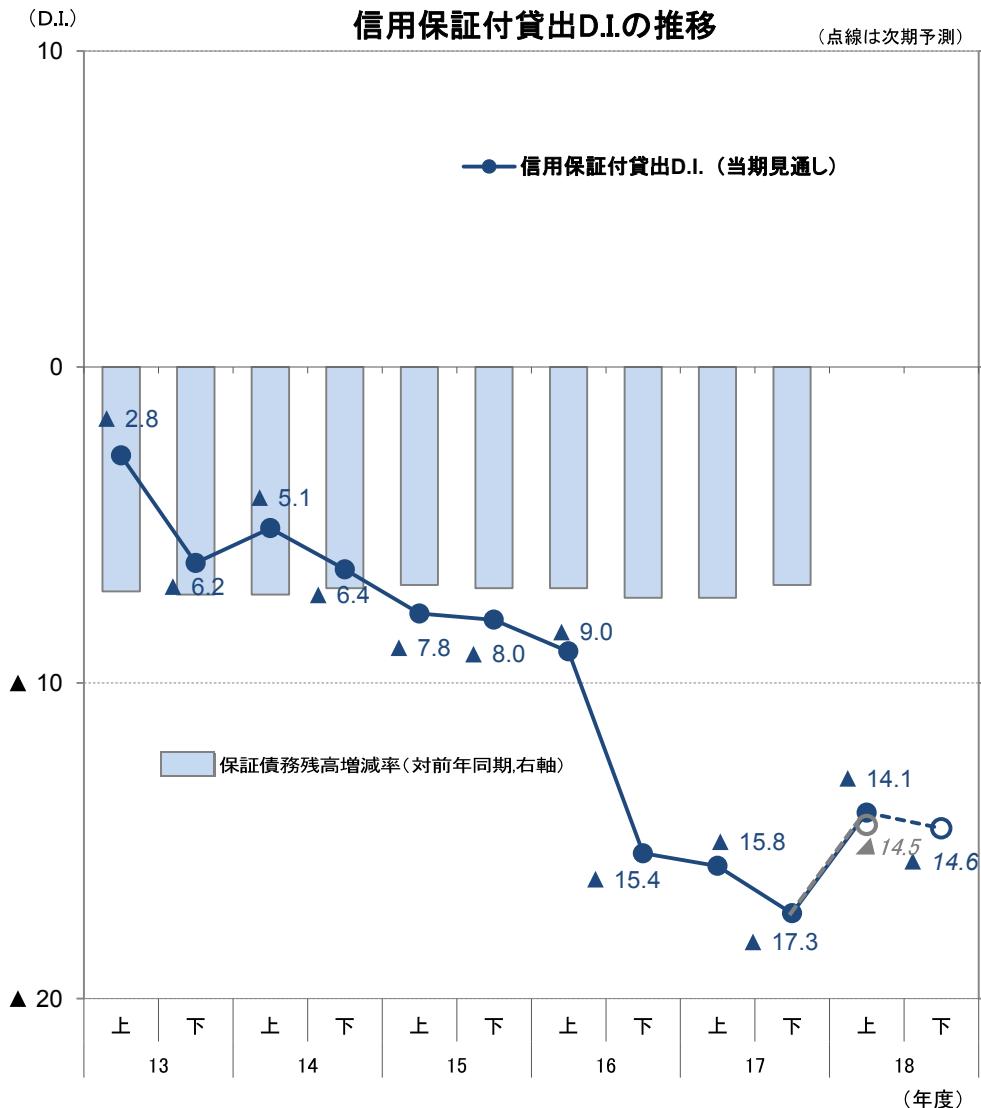


(注1)2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2)2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

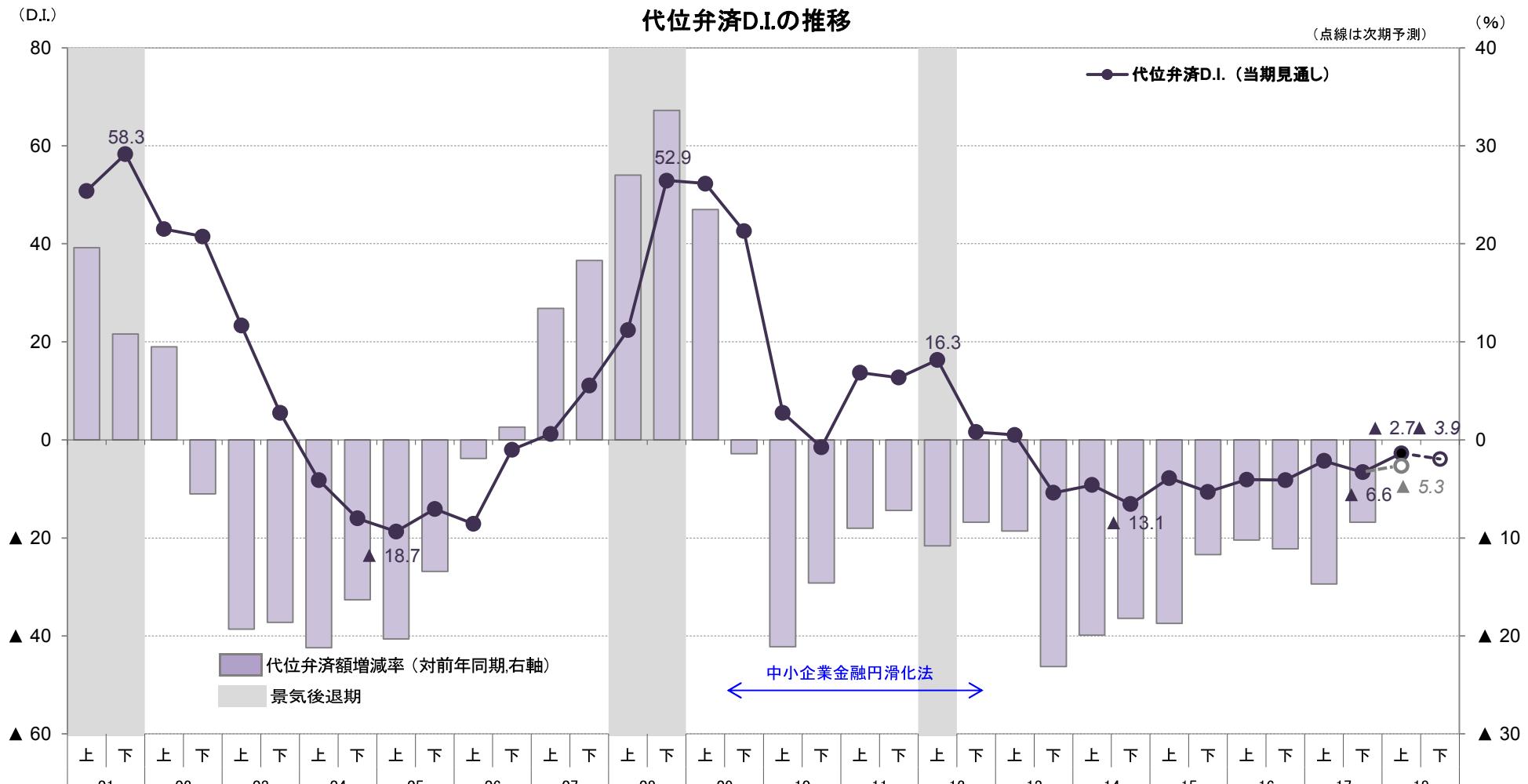
2. 信用保証付貸出の動向について

- ◆信用保証付貸出D.I.は、2011年度下期以降、14期連続でマイナスとなるも、マイナス幅はやや縮小。次期は横ばいの見込み。
- ◆信用保証付貸出における条件変更D.I.は、2012年度下期以降、12期連続でマイナスとなるも、マイナス幅はやや縮小。次期は横ばいの見込み。



3. 代位弁済の動向について

◆代位弁済D.I.は、2013年度下期以降、10期連続でマイナスとなるも、マイナス幅はやや縮小。次期はマイナス幅がやや拡大の見込み。



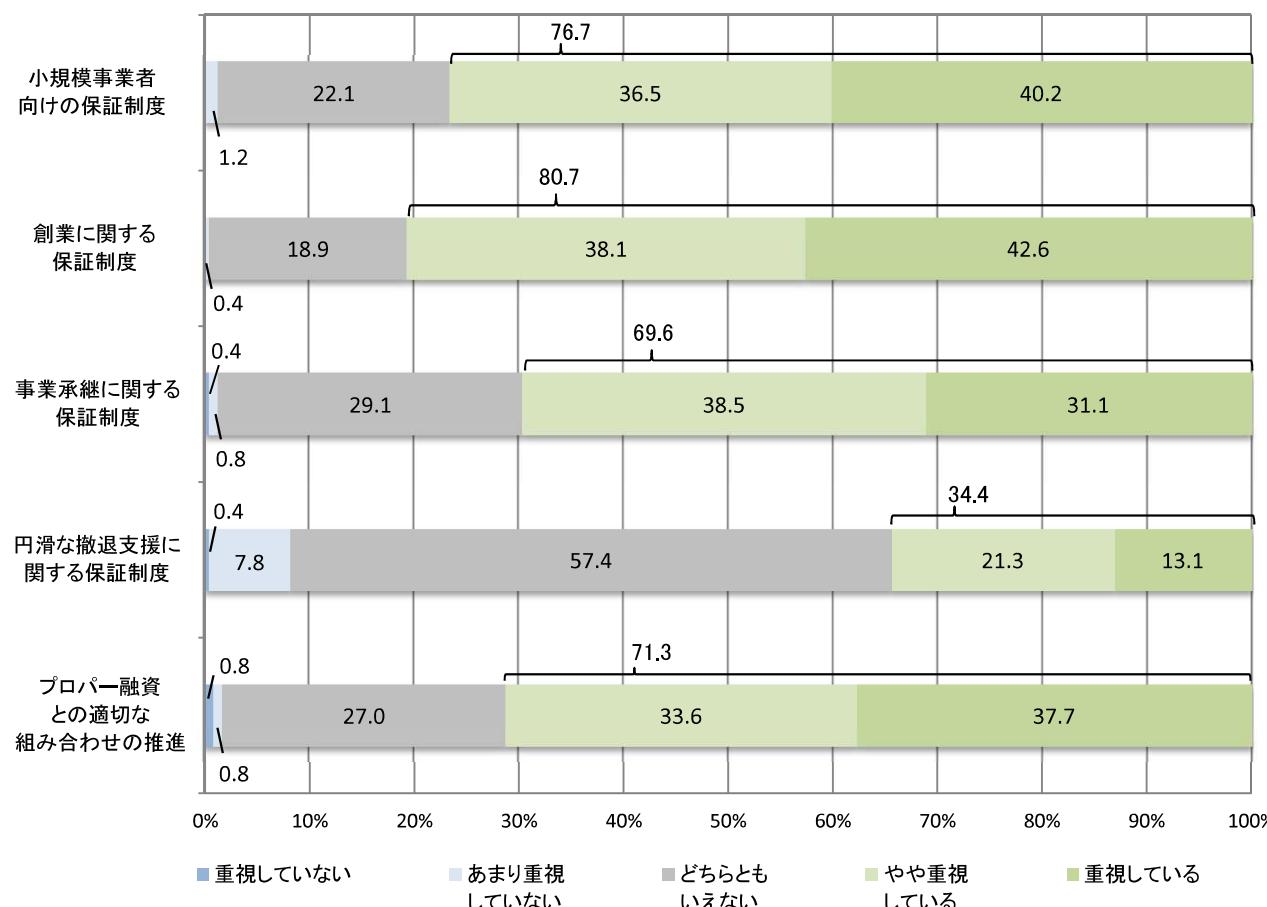
(注1)2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2)2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

1. 信用補完制度見直しを踏まえた2018年度における信用保証の取組方針について

- ・2018年度における信用保証への取組方針については、「小規模事業者向けの保証制度」、「創業に関する保証制度」、「事業承継に関する保証制度」及び「プロパー融資との適切な組み合わせの推進」において、概ね7割から8割の金融機関が「やや重視している」と回答している。
- ・一方、「円滑な撤退支援に関する保証制度」は、「どちらともいえない」との回答が6割近くを占め、「やや重視している」、「重視している」の割合は3割程度となっている。

信用補完制度見直しを踏まえた、2018年度における信用保証の取組方針



金融機関業態別(平均点)

小規模事業者向けの保証制度

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
4.2	4.0	3.9	4.1	4.3	4.3

創業に関する保証制度

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2

事業承継に関する保証制度

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
4.0	4.4	3.8	4.1	4.1	4.0

円滑な撤退支援に関する保証制度

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
3.4	3.6	3.5	3.5	3.3	3.1

プロパー融資との適切な組み合わせの推進

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
4.1	4.4	4.0	4.0	4.1	4.2

(注1)回答244機関(都市銀行5、地方銀行62、第二地方銀行36、信用金庫119、信用組合22)。

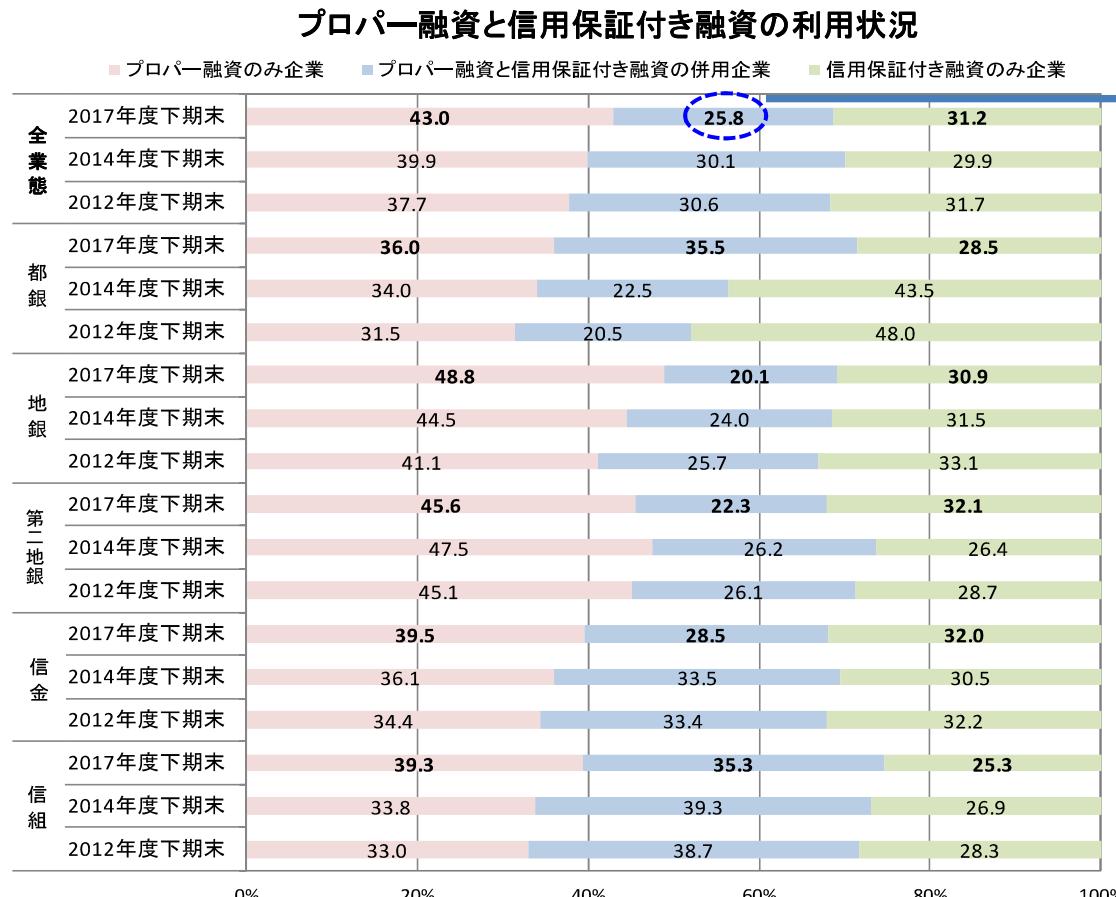
(注2)「重視していない」(1点)、「あまり重視していない」(2点)、「どちらともいえない」(3点)

「やや重視している」(4点)、「重視している」(5点)として各項目ごとに平均を算出。

2. 金融機関におけるプロパー融資と信用保証付き融資の利用状況について

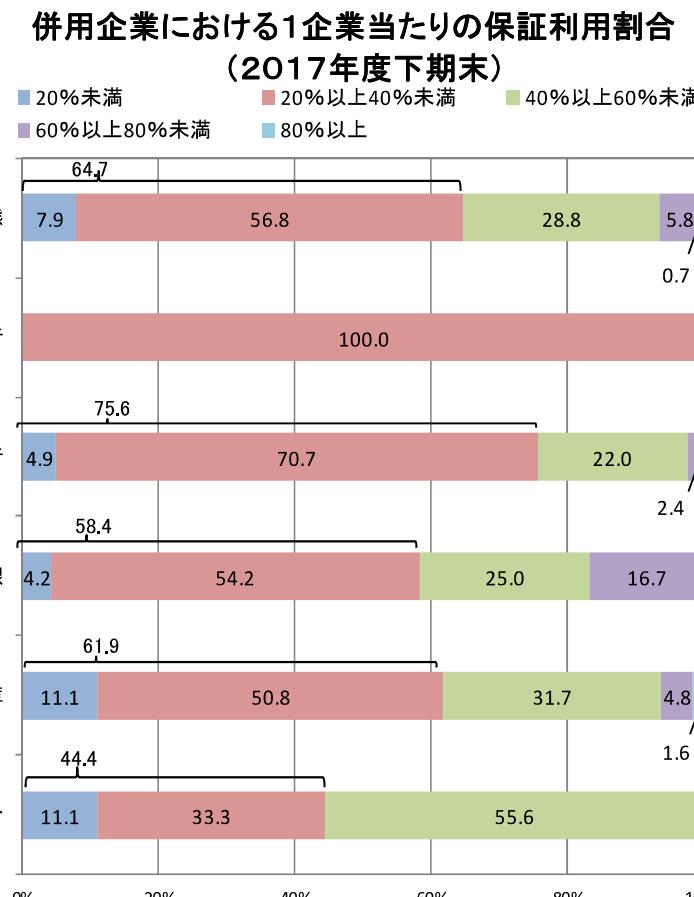
・プロパー融資と信用保証付き融資の利用状況については、「プロパー融資のみ企業」の割合が増加し、「プロパー融資と信用保証付き融資を両方利用している企業(以下、併用企業)」の割合は減少しているが、「信用保証付き融資のみ企業」は概ね3割で横ばい。また、金融機関業態別にみると、第二地銀を除き、「プロパー融資のみ企業」の割合は増加傾向であり、地方銀行では約5割と高くなっている。

・併用企業における1企業当たりの平均的な保証利用割合については、「20%以上40%未満」が5割超と最も多く、「20%未満」と合わせると6割を超えており、都市銀行、地方銀行では7割を超えており、第二地銀、信用金庫は約6割、信用組合では約4割となっている。



(注1)回答168機関(都市銀行2、地方銀行47、第二地方銀行26、信用金庫81、信用組合12)。

(注2)2012年度下期末、2014年度下期末の利用状況は、2015年度上期調査結果によるものを記載。



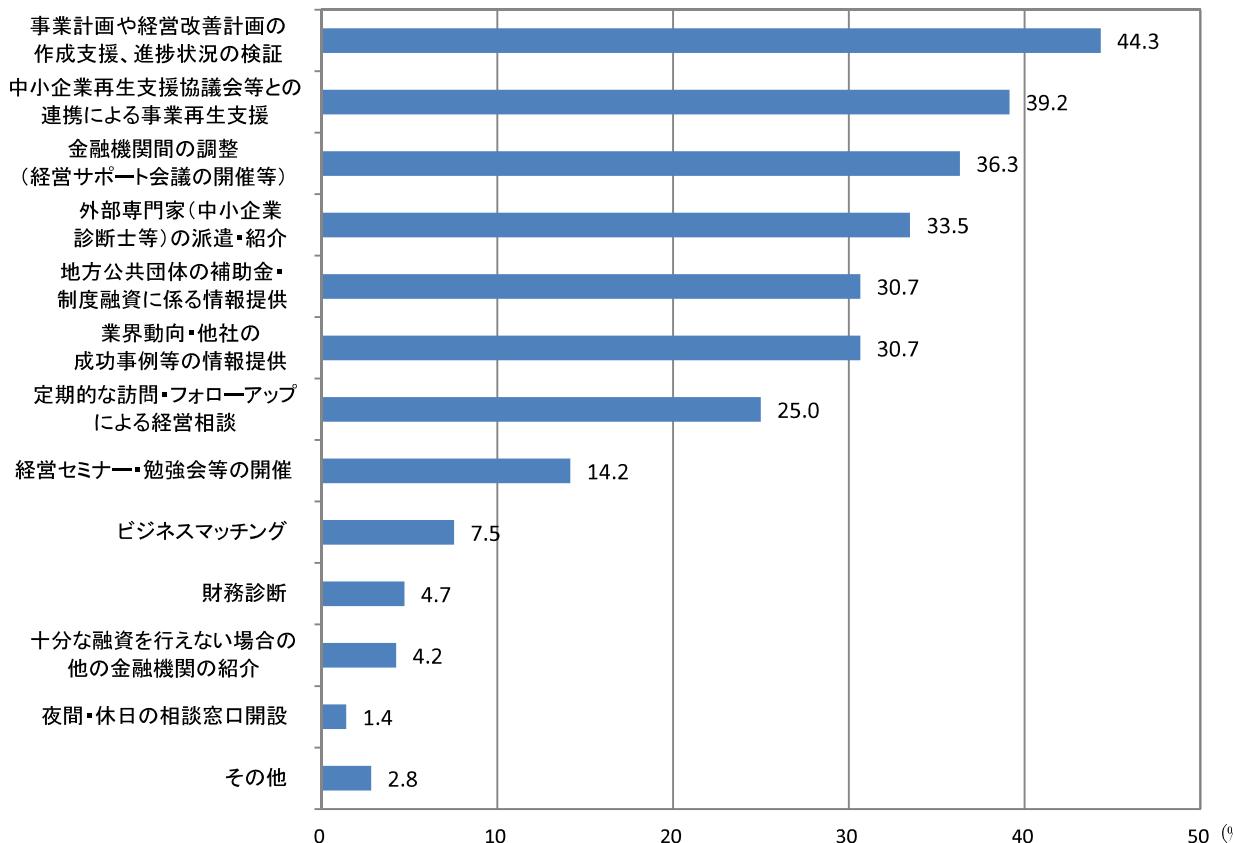
(注1)回答139機関(都市銀行2、地方銀行41、第二地方銀行24、信用金庫63、信用組合9)。

(注2)保証利用割合:併用企業における1企業当たりの融資残高に占める信用保証付き融資残高の割合。

3. 金融機関が中小企業に経営支援を実施するにあたり、信用保証協会に期待している役割について

- ・経営支援を実施するにあたり、信用保証協会に期待している役割は、「事業計画や経営改善計画の作成支援、進捗状況の検証」が最多、次いで「中小企業再生支援協議会等との連携による事業再生支援」、「金融機関間の調整(経営サポート会議の開催等)」となっている。
- ・金融機関業態別にみると、都市銀行及び信用組合は「金融機関間の調整(経営サポート会議の開催等)」、地方銀行及び信用金庫は「事業計画や経営改善計画の作成支援、進捗状況の検証」、第二地銀では「中小企業再生支援協議会等との連携による事業再生支援」が最多となっている。

経営支援を実施するにあたり、信用保証協会に期待している役割



(注)回答率(%)は「当該項目の回答数」を「回答機関数」で除して算出。複数回答(3つまで回答可)のため、合計は100%を超える。

金融機関業態別の上位3項目

	1位	2位	3位
都市銀行	金融機関間の調整 (経営サポート会議の開催等) (75.0%)	外部専門家 (中小企業診断士等) の派遣・紹介 (50.0%)	—
地方銀行	事業計画や経営改善計画 の作成支援、進捗状況の検証 (54.9%)	中小企業再生支援協議会等との連携 による事業再生支援 (43.1%)	地方公共団体の 補助金・制度融資に係る情報提供 (37.3%)
第二地銀	中小企業再生支援協議会等との連携 による事業再生支援 (42.9%)	金融機関間の調整(経営サポート会 議の開催等) (40.0%)	事業計画や経営改善計画 の作成支援、進捗状況の検証 (37.1%)
信用金庫	事業計画や絏営改善計画 の作成支援、進捗状況の検証 (43.1%)	外部専門家 (中小企業診断士等) の派遣・紹介 (39.2%)	金融機関間の調整(経営サポート会 議の開催等) (37.3%)
信用組合	金融機関間の調整 (経営サポート会議の開催等) (50.0%)	中小企業再生支援協議会等との連携 による事業再生支援 (45.0%)	事業計画や絏営改善計画 の作成支援、進捗状況の検証 (40.0%)

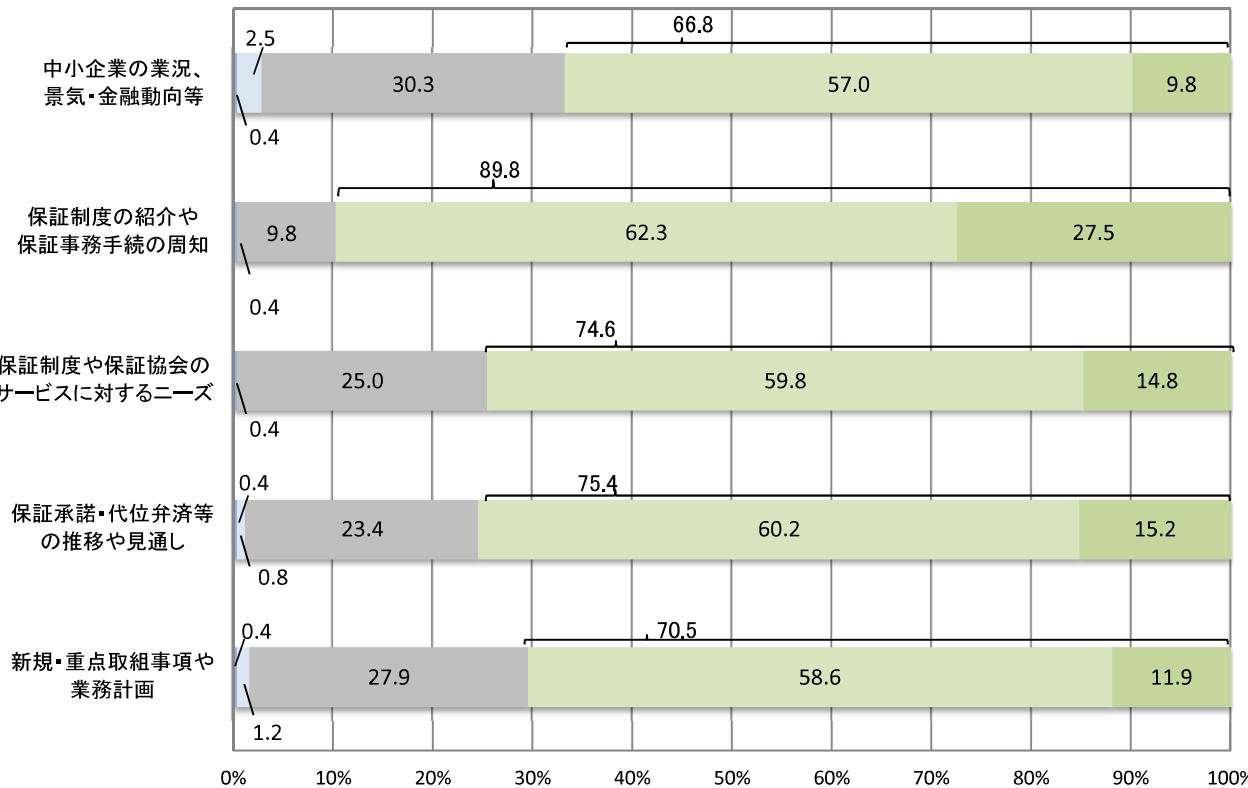
(注1)回答212機関(都市銀行4、地方銀行51、第二地方銀行35、信用金庫102、信用組合20)。

(注2) ()内の数値は回答率。

4. 金融機関と信用保証協会との間における情報共有、意見交換の状況について

- ・信用保証協会との情報共有、意見交換の状況については、「保証制度の紹介や保証事務手続の周知」で、「ある程度はできている」、「十分できている」と回答した割合が約9割となっており、「保証制度や保証協会のサービスに対するニーズ」、「保証承諾・代位弁済等の推移や見通し」、「新規・重点取組事項や業務計画」でも7割を超えている。
- ・一方、「中小企業の業況、景気・金融動向等」については、「ある程度はできている」、「十分できている」の割合が他項目と比べてやや低くなっている。

金融機関と信用保証協会との間における情報共有、意見交換の状況



■ほとんどできていない ■あまりできていない ■どちらともいえない ■ある程度はできている ■十分できている

金融機関業態別(平均点)

中小企業の業況、景気・金融動向等

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
3.7	3.8	3.9	3.7	3.7	3.8

保証制度の紹介や保証事務手続の周知

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1

保証制度や保証協会のサービスに対するニーズ

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
3.9	4.0	4.1	3.9	3.8	3.8

保証承諾・代位弁済等の推移や見通し

全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
3.9	4.0	4.0	3.8	3.8	4.0

新規・重点取組事項や業務計画

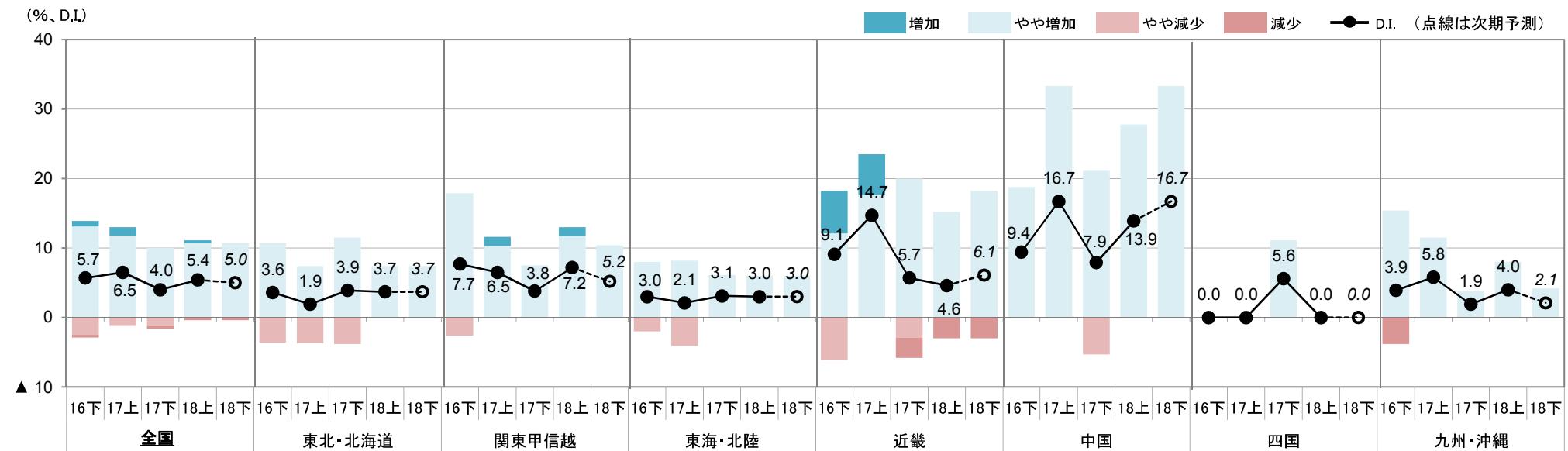
全業態	都市銀行	地方銀行	第二地銀	信用金庫	信用組合
3.8	4.0	4.0	3.7	3.8	3.8

(注1)回答244機関(都市銀行5、地方銀行62、第二地銀36、信用金庫119、信用組合22)。

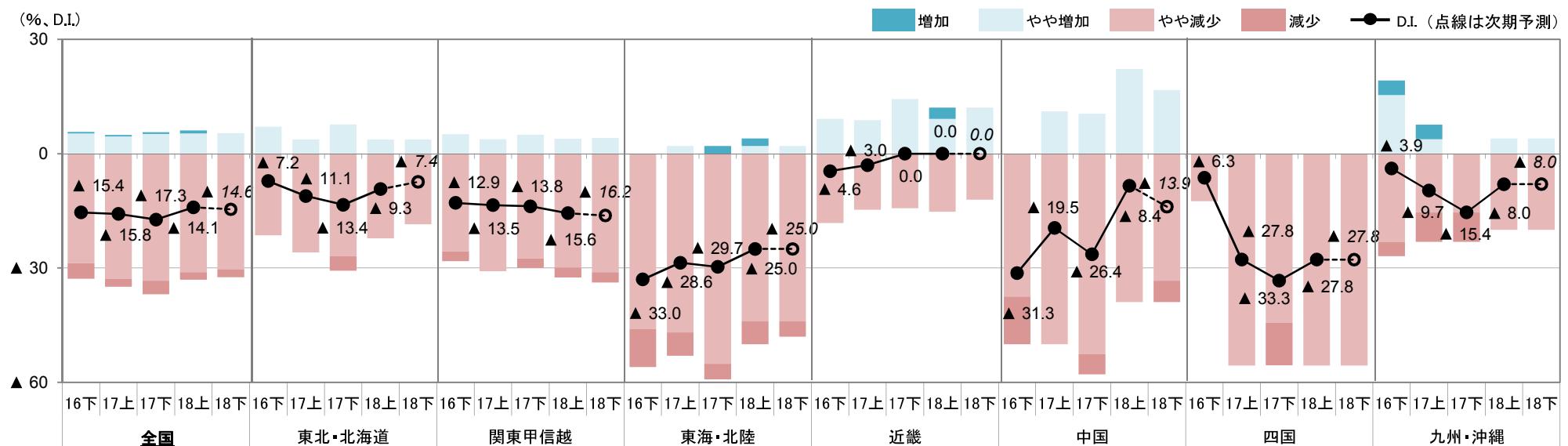
(注2)「ほとんどできていない」(1点)、「あまりできていない」(2点)、「どちらともいえない」(3点)、「ある程度はできている」(4点)、「十分できている」(5点)として各項目ごとに平均を算出。

参考編

1. 中小企業向け貸出D.I.の推移【地域別】

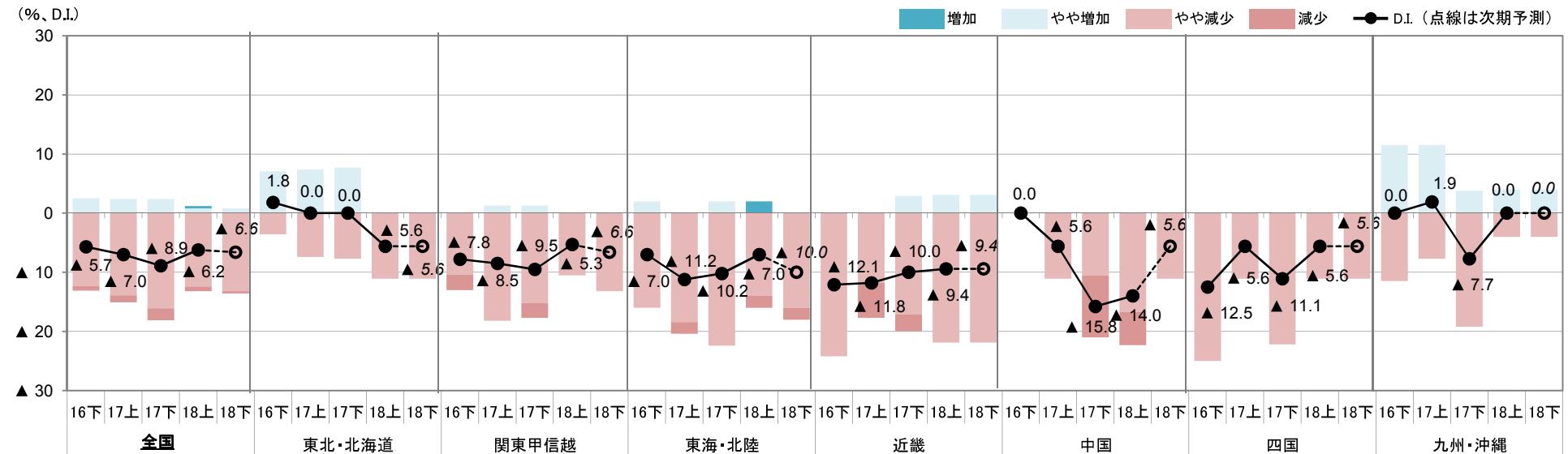


2. 信用保証付貸出D.I.の推移【地域別】

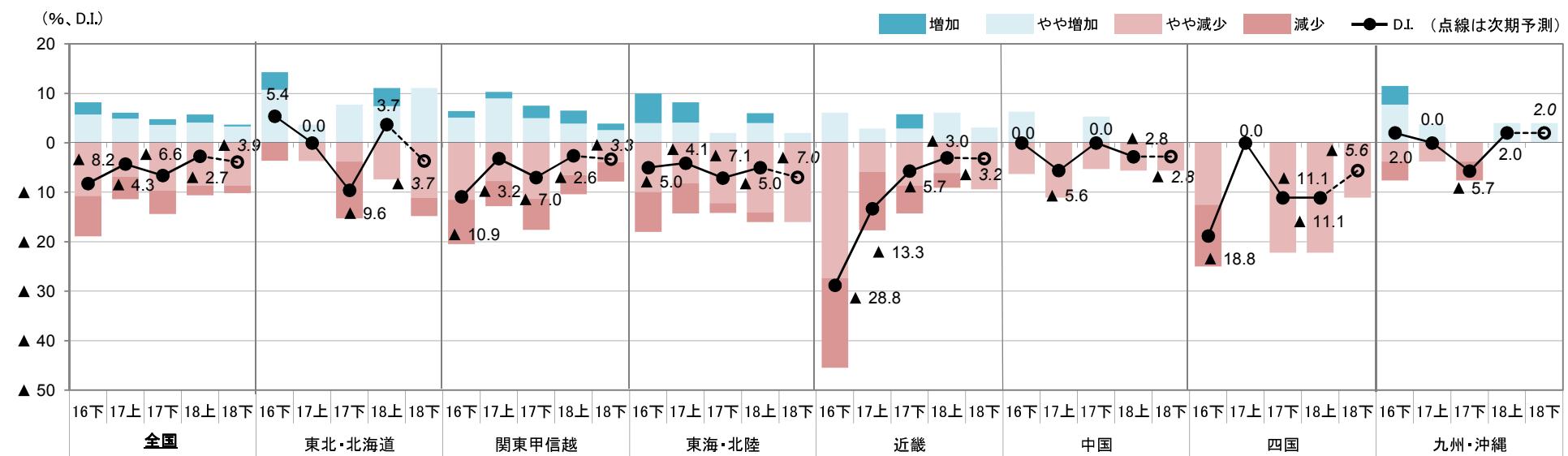


定例調査

3. 条件変更(信用保証付貸出)D.I.の推移【地域別】

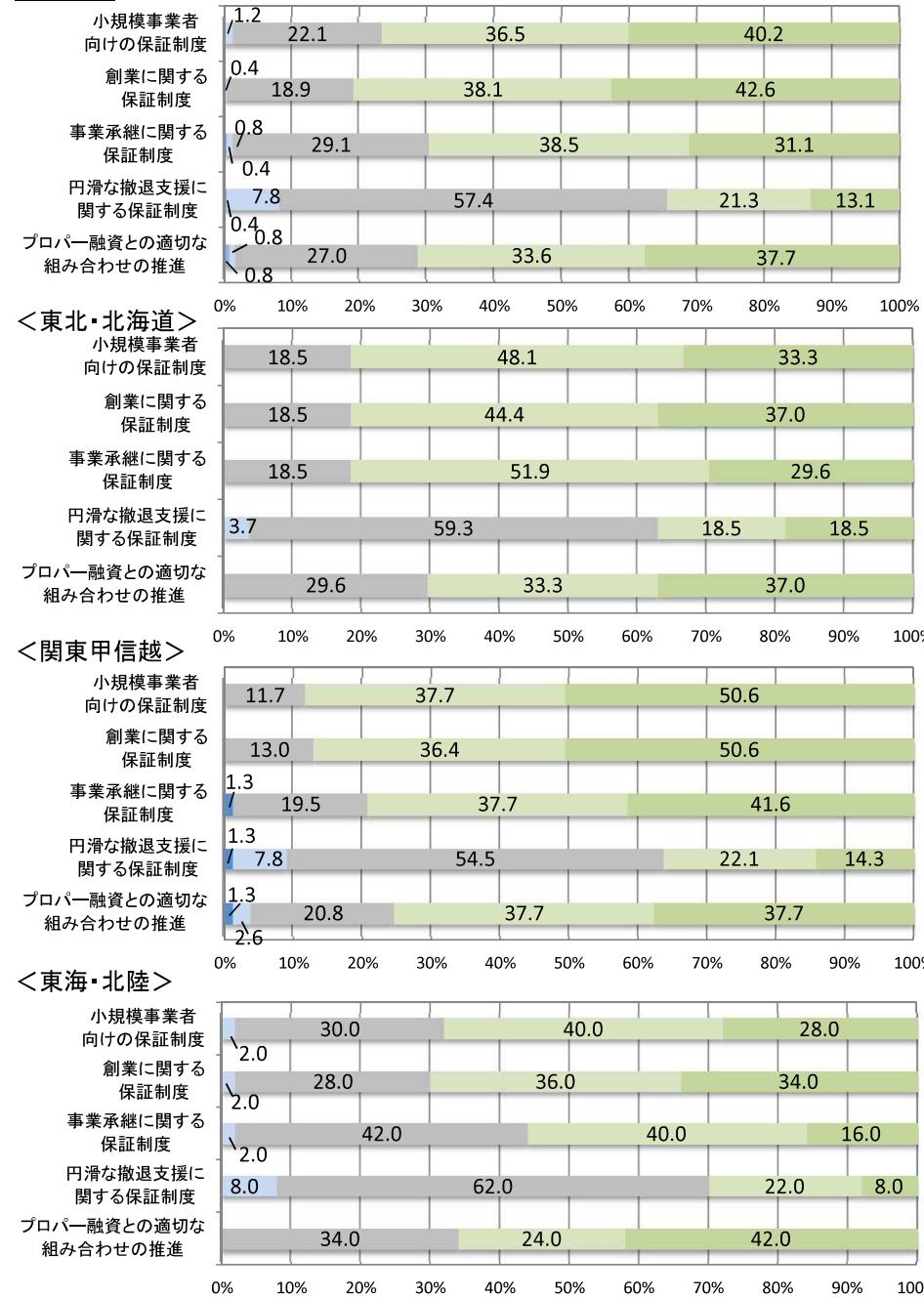


4. 代位弁済D.I.の推移【地域別】



特別調査

1. 信用補完制度見直しを踏まえた2018年度における信用保証の取組方針について【地域別】 <全国>

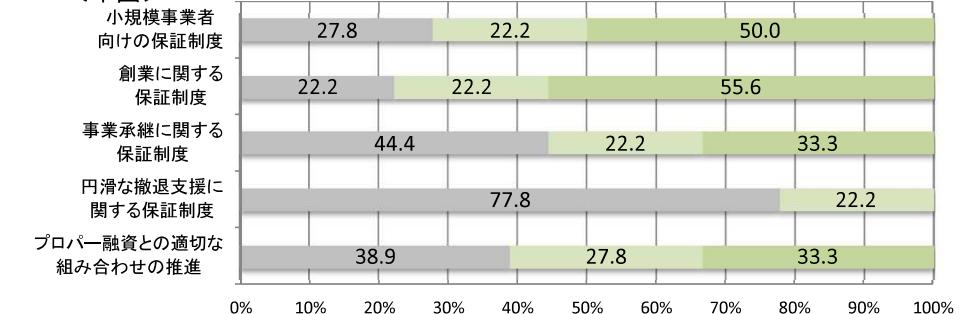


重視していない
あまり重視していない
どちらともいえない
やや重視している
重視している

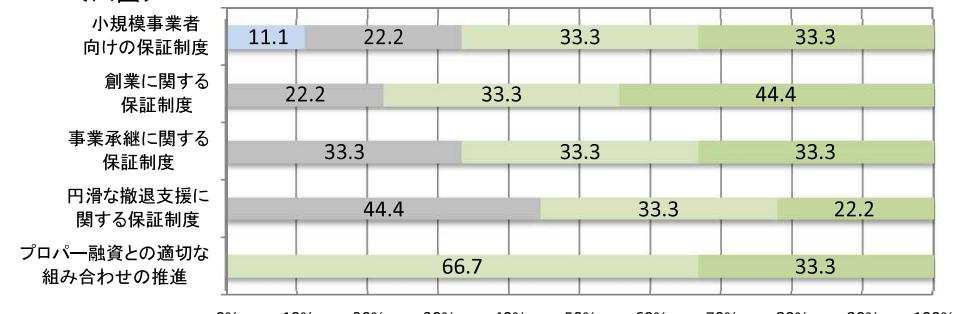
<近畿>



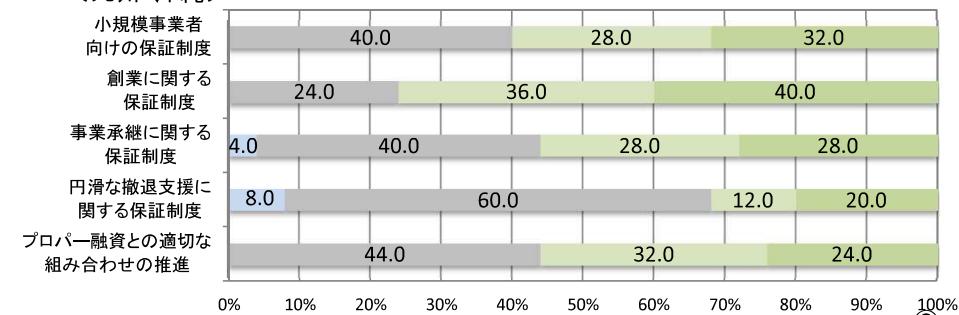
<中国>



<四国>



<九州・沖縄>

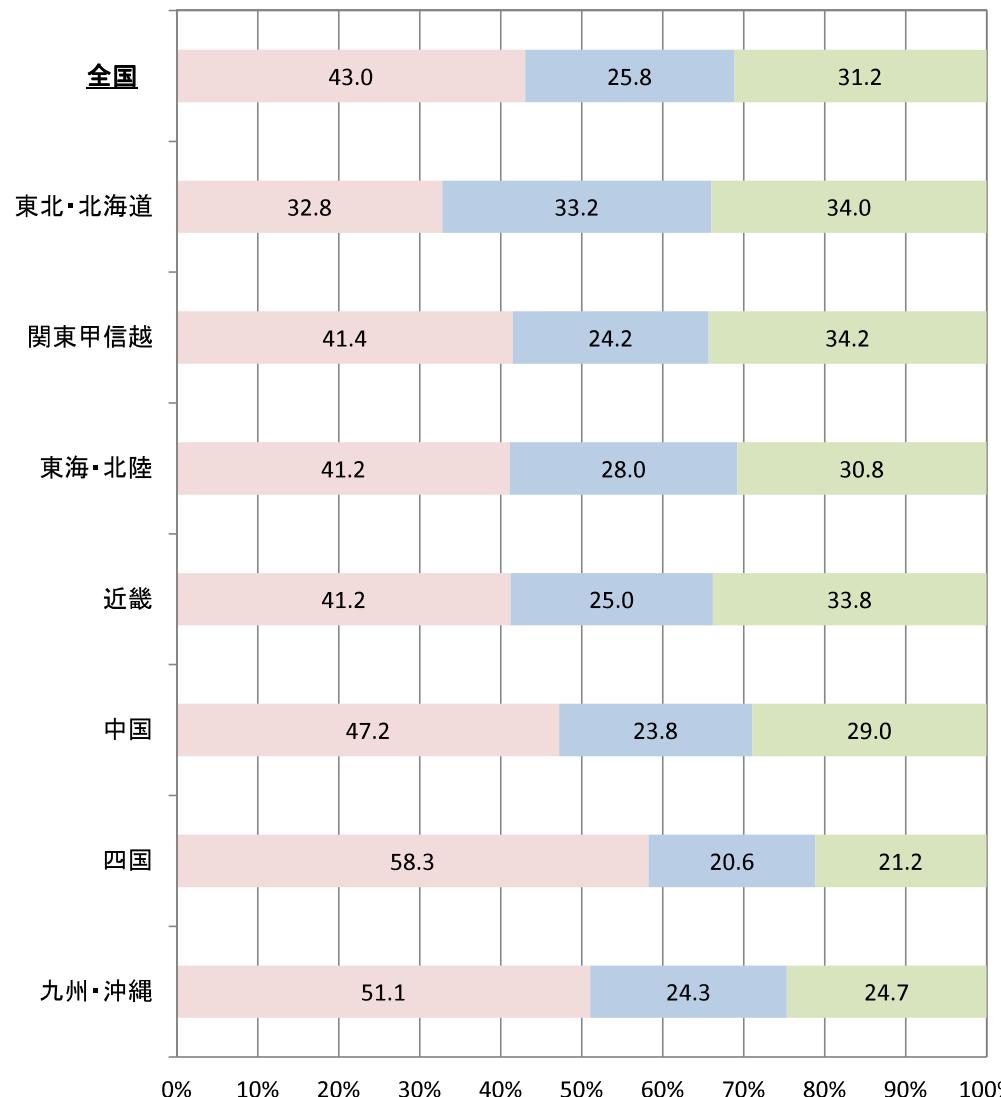


特別調査

2. 金融機関におけるプロパー融資と信用保証付き融資の利用状況について【地域別】

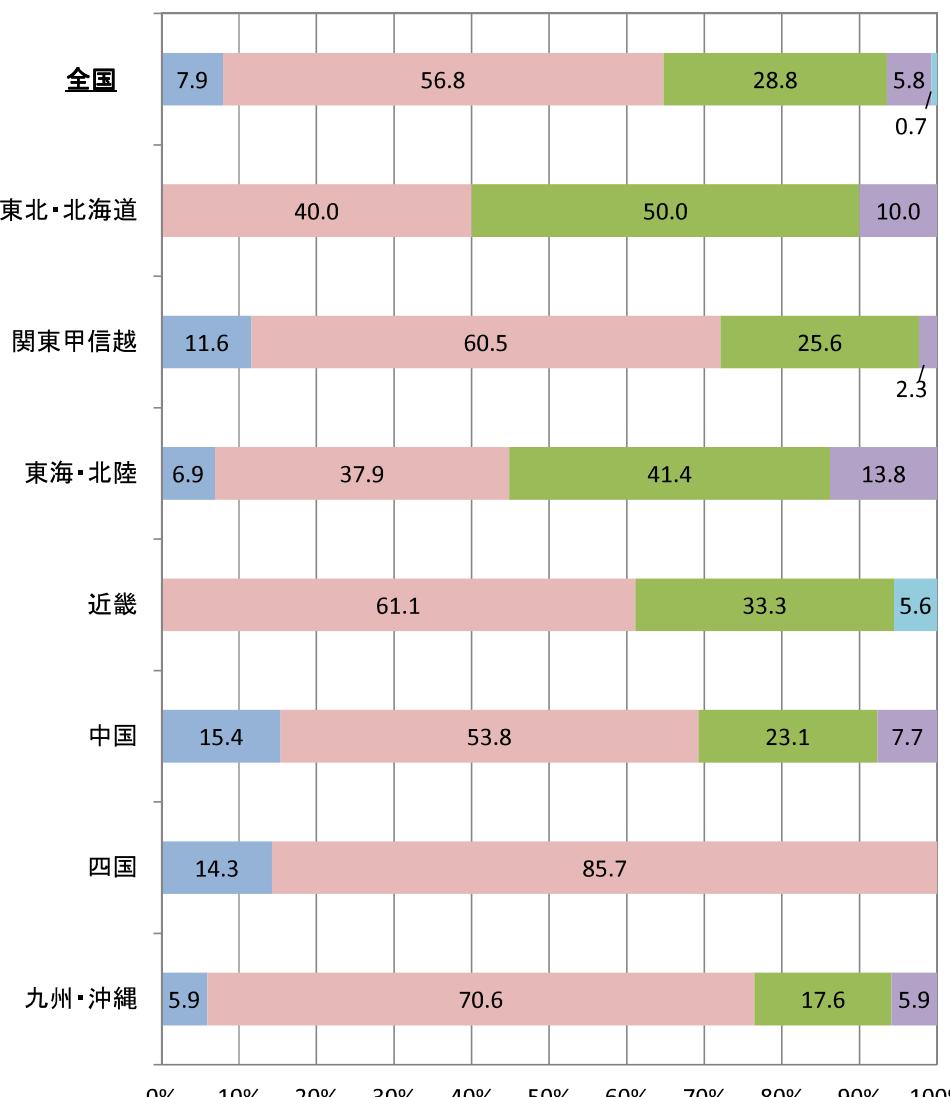
プロパー融資と信用保証付き融資の利用状況 (2017年度下期末)

■ プロパー融資のみ企業 ■ プロパー融資と信用保証付融資の併用企業
■ 信用保証付融資のみ企業



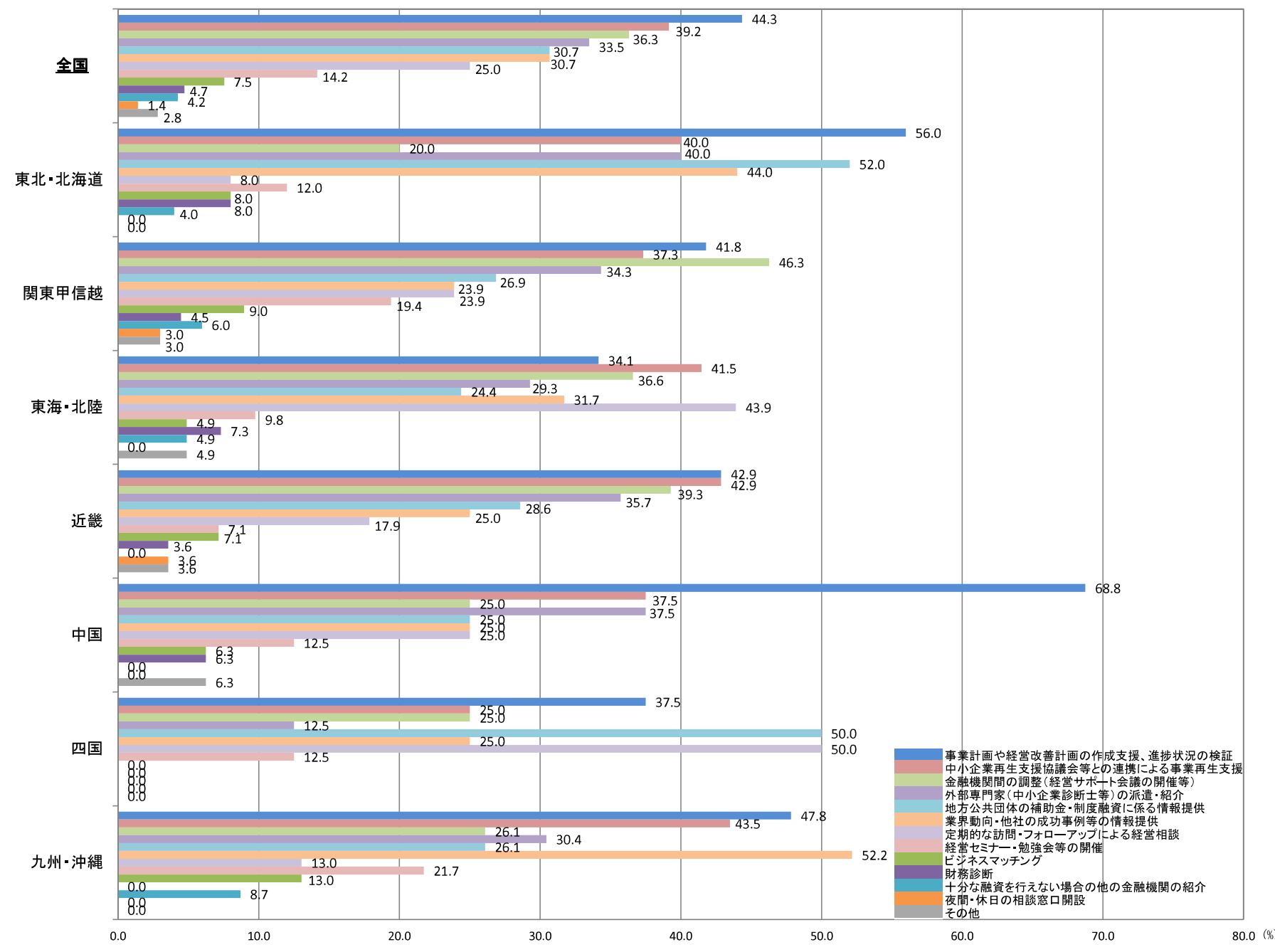
併用企業における1企業当たりの保証利用割合 (2017年度下期末)

■ 20%未満 ■ 20%以上40%未満 ■ 40%以上60%未満 ■ 60%以上80%未満 ■ 80%以上



特別調査

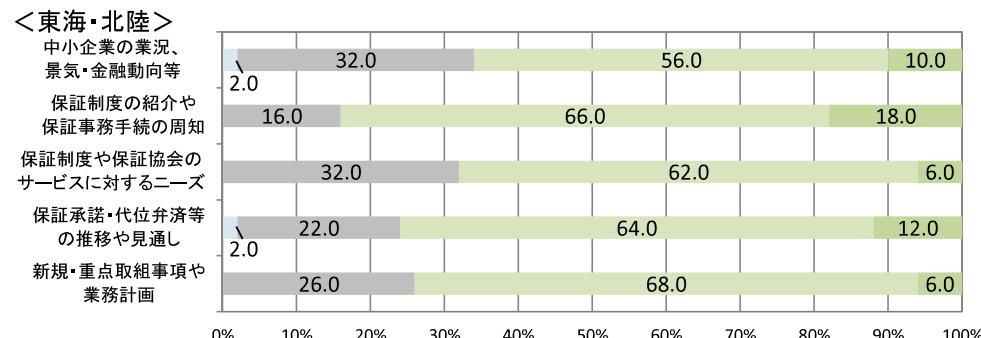
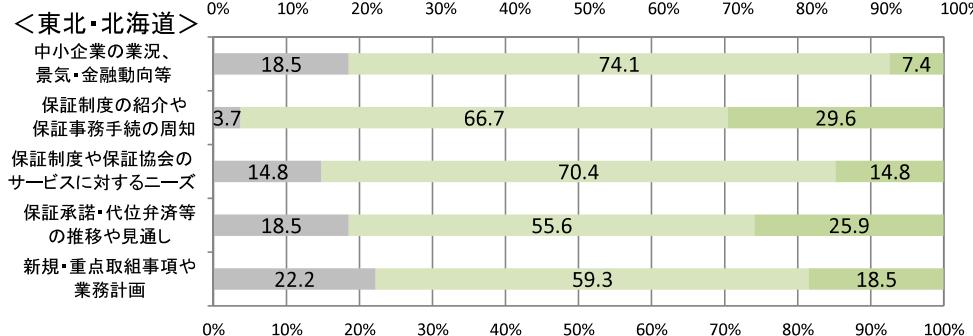
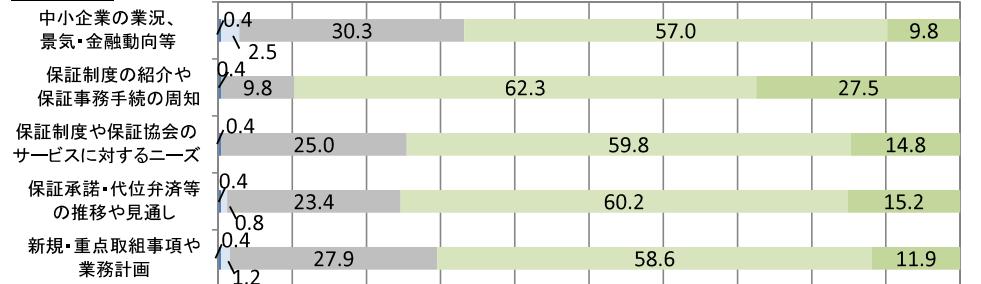
3. 金融機関が中小企業に経営支援を実施するにあたり、信用保証協会に期待している役割について【地域別】



特別調査

4. 金融機関と信用保証協会との間における情報共有、意見交換の状況について【地域別】 <全国>

ほとんどできていない
あまりできていない
どちらともいえない
ある程度はできている
十分できている



<近畿>

